



## 2023年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年7月31日

上場会社名 株式会社電通国際情報サービス  
コード番号 4812 URL <https://www.isid.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 名和 亮一

問合せ先責任者 (役職名) コーポレート本部 (氏名) 初木 直人

TEL 03-6713-6160

四半期報告書提出予定日 2023年8月4日

配当支払開始予定日

2023年9月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家等向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年12月期第2四半期の連結業績(2023年1月1日～2023年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第2四半期	69,849	13.7	10,652	10.6	10,785	11.8	7,446	6.0
2022年12月期第2四半期	61,458	13.2	9,634	47.6	9,645	49.7	7,028	60.0

(注) 包括利益 2023年12月期第2四半期 7,625百万円 (1.9%) 2022年12月期第2四半期 7,483百万円 (63.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第2四半期	114.44	
2022年12月期第2四半期	107.90	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第2四半期	128,351	78,573	61.2
2022年12月期	121,892	73,871	60.6

(参考) 自己資本 2023年12月期第2四半期 78,540百万円 2022年12月期 73,838百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期		33.00		45.00	78.00
2023年12月期		44.00			
2023年12月期(予想)				47.00	91.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日～2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	140,000	8.5	21,000	13.0	21,100	15.0	14,700	16.7	225.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年12月期2Q	65,182,480 株	2022年12月期	65,182,480 株
期末自己株式数	2023年12月期2Q	112,215 株	2022年12月期	114,680 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年12月期2Q	65,069,066 株	2022年12月期2Q	65,138,180 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

なお、上記予想に関する事項は4ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	8
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	8
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(会計方針の変更) .....	9
(セグメント情報等) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

単位：百万円

	2022年12月期 第2四半期累計	2023年12月期 第2四半期累計	増減	前年同期比
売上高	61,458	69,849	+8,391	113.7%
営業利益	9,634	10,652	+1,018	110.6%
営業利益率	15.7%	15.3%	△0.4p	—
経常利益	9,645	10,785	+1,140	111.8%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	7,028	7,446	+418	106.0%

当第2四半期連結累計期間（2023年1月1日～2023年6月30日）におけるわが国経済は、社会経済活動の正常化が進み、景気は緩やかながらも持ち直しの動きが継続しました。当社グループを取り巻く事業環境についても、原材料価格の高騰や、金融引締め等による世界的な景気後退懸念などを背景に、一部に保守的な動きが見られたものの、企業のデジタル投資意欲は強く、堅調に推移しました。

かかる状況の下、当社グループは、長期経営ビジョン「Vision 2030」および2024年12月期を最終年度とする3か年の中期経営計画「ISID X(Cross) Innovation 2024」を推進しています。当中期経営計画では、4つの活動方針「事業領域の拡張」「新しい能力の獲得」「収益モデルの革新」「経営基盤の刷新」のもと、事業成長の加速と自己変革に取り組んでいます。

2年目となる当連結会計年度は、2030年に向けた当社グループの変革をさらに推し進めるため、当社の商号を2024年1月1日付けで、「株式会社電通国際情報サービス」から「株式会社電通総研」に変更すること、ならびに本商号変更にあわせて、コンサルティングを専業とする子会社2社を当社へ統合することを決定しました。加えて、電通グループの日本事業を統括する「dentsu Japan」内のシンクタンク「電通総研」の機能の当社への移管に向けた検討・準備を進めています。

当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高69,849百万円（前年同期比113.7%）、営業利益10,652百万円（同110.6%）、経常利益10,785百万円（同111.8%）、親会社株主に帰属する四半期純利益7,446百万円（同106.0%）となりました。

売上高については、4つのセグメントすべてにおいて増収となりました。利益につきましても、人件費および研究開発費を中心に販売費及び一般管理費は増加したものの、増収効果により、すべての段階利益で増益となりました。

報告セグメント別の売上高、営業利益および営業の状況は、以下のとおりです。

■報告セグメント別売上高および営業利益

単位：百万円

報告セグメント	2022年12月期 第2四半期累計			2023年12月期 第2四半期累計			増減額	
	売上高	営業利益	営業 利益率	売上高	営業利益	営業 利益率	売上高	営業利益
金融ソリューション	13,635	1,069	7.8%	14,721	1,416	9.6%	+1,086	+347
ビジネスソリューション	8,723	2,277	26.1%	11,653	3,152	27.0%	+2,930	+875
製造ソリューション	17,339	2,045	11.8%	19,795	2,171	11.0%	+2,456	+126
コミュニケーションIT	21,759	4,242	19.5%	23,678	3,910	16.5%	+1,919	△332
合計	61,458	9,634	15.7%	69,849	10,652	15.3%	+8,391	+1,018

■報告セグメント別営業の状況

金融ソリューション

金融機関をはじめ企業における各種金融業務を支援するITソリューションの提供を主たる事業としています。

当第2四半期連結累計期間は、会計および顧客接点改革領域におけるコンサルティングサービスの提供やソフトウェア商品の販売・導入が銀行業向けを中心に拡大したことにより、増収増益となりました。

ビジネスソリューション

会計・人事を中心に経営管理業務を対象とするITソリューションの提供を主たる事業としています。

当第2四半期連結累計期間は、注力する4つのソリューション、統合人事ソリューション「POSITIVE」、連結会計ソリューション「STRAVIS」、会計ソリューション「Ci\*X」、経営管理ソリューション「CCH Tagetik」の販売・導入が商社および製造業を中心に拡大したことにより、増収増益となりました。

製造ソリューション

製造業の製品開発/製造/販売/保守にわたる製品ライフサイクル全般を対象とするITソリューションの提供を主たる事業としています。

当第2四半期連結累計期間は、3次元CAD「NX」、PLMソリューション「Teamcenter」および構想設計ソリューション「iQUAVIS」等が輸送機器および機械業を中心に拡大したことにより、増収増益となりました。

コミュニケーションIT

マーケティングから基幹業務領域まで企業のバリューチェーンやビジネスプロセスの最適化を支援するITソリューションの提供を主たる事業としています。

当第2四半期連結累計期間は、ERPシステムの更新需要を背景としたSAPソリューションの導入案件が製造業を中心に拡大したことにより、増収となりました。利益につきましては、受託システム開発およびアウトソーシング・運用保守サービスの収益性が低下したこと等により、減益となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

資産、負債および純資産の状況

## ① 資産

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して6,459百万円増加し、128,351百万円となりました。流動資産は、前連結会計年度末時点の売上債権の回収が進んだこと以外に、主に契約負債の増加により預け金が増加したほか、顧客向けサービスのためのサブスクリプション契約・保守契約に係る前渡金が増加したことにより、前連結会計年度末と比較して7,278百万円増加し、110,377百万円となりました。固定資産は、繰延税金資産の減少等により、前連結会計年度末と比較して819百万円減少し、17,974百万円となりました。

## ② 負債

当第2四半期連結会計期間における総負債は、前連結会計年度末と比較して1,756百万円増加し、49,777百万円となりました。流動負債は、未払法人税等の支払いがあったものの、保守・サブスクリプション型サービス提供に伴う契約負債の増加を主因として、1,596百万円増加し、47,283百万円となりました。固定負債は、前連結会計年度末と比較して161百万円増加し、2,494百万円となりました。

## ③ 純資産

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、剰余金の配当があったものの、主に当社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が増加した結果、前連結会計年度末と比較して4,702百万円増加し、78,573百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、2023年2月10日に発表した連結業績予想および配当予想を下記のとおり修正します。

また、中期経営計画についても、2024年12月期の定量目標のうち、営業利益、営業利益率、ROEを2年前倒しで達成するなど、収益性が当初想定を上回って推移していることから、目標とする経営指標のうち業績指標について、以下のとおり見直します。

## ① 2023年12月期（2023年1月1日～2023年12月31日）通期連結業績予想の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	137,000	20,000	20,000	14,000	215.16
今回修正予想(B)	140,000	21,000	21,100	14,700	225.91
増減額(B-A)	3,000	1,000	1,100	700	—
増減率(%)	2.2%	5.0%	5.5%	5.0%	—
(ご参考)前期実績 (2022年12月期)	129,054	18,590	18,354	12,598	193.51

## ② 2023年12月期 配当予想の修正

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想	—	44円00銭	88円00銭
今回修正予想	—	47円00銭	91円00銭
当期実績	44円00銭	—	—
前期実績 (2022年12月期)	33円00銭	45円00銭	78円00銭

## ③ 中期経営計画の見直し

&lt;業績指標&gt;

項目	2024年12月期目標	
	当初計画 (2022年2月9日発表)	見直し後 (2023年7月31日発表)
売上高	1,500億円	1,500億円
営業利益	180億円	225億円
営業利益率	12%	15%
ROE	15%	18%

詳細につきましては、本日、2023年7月31日に発表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」および「中期経営計画の定量目標の見直しに関するお知らせ」をご参照ください。

※予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は業況の変化等により予想数値と異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,909	4,741
受取手形、売掛金及び契約資産	30,377	28,687
商品及び製品	121	36
原材料及び貯蔵品	29	23
前渡金	17,315	19,990
預け金	48,846	54,953
その他	1,503	1,948
貸倒引当金	△3	△4
流動資産合計	103,099	110,377
固定資産		
有形固定資産	3,098	3,107
無形固定資産	5,903	5,820
投資その他の資産		
投資その他の資産	10,145	9,046
貸倒引当金	△354	△1
投資その他の資産合計	9,791	9,045
固定資産合計	18,793	17,974
資産合計	121,892	128,351
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,163	14,016
未払法人税等	3,075	2,613
契約負債	14,296	18,191
受注損失引当金	785	298
株式給付引当金	10	—
その他	13,355	12,163
流動負債合計	45,687	47,283
固定負債		
退職給付に係る負債	52	62
資産除去債務	854	858
株式給付引当金	54	88
その他	1,371	1,485
固定負債合計	2,333	2,494
負債合計	48,021	49,777



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,180	8,180
資本剰余金	15,270	15,270
利益剰余金	50,045	54,559
自己株式	△416	△406
株主資本合計	73,080	77,604
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	234	227
為替換算調整勘定	524	708
その他の包括利益累計額合計	758	936
非支配株主持分	32	33
純資産合計	73,871	78,573
負債純資産合計	121,892	128,351

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
売上高	61,458	69,849
売上原価	38,484	44,286
売上総利益	22,974	25,562
販売費及び一般管理費	13,339	14,910
営業利益	9,634	10,652
営業外収益		
受取利息及び配当金	26	26
為替差益	—	42
保険配当金	44	47
助成金収入	16	24
投資事業組合運用益	31	3
雑収入	34	7
営業外収益合計	153	151
営業外費用		
支払利息	12	13
持分法による投資損失	17	0
貸倒引当金繰入額	29	—
為替差損	68	—
雑損失	15	4
営業外費用合計	142	18
経常利益	9,645	10,785
特別利益		
投資有価証券売却益	—	135
移転補償金	270	—
持分変動利益	31	—
特別利益合計	301	135
特別損失		
減損損失	—	74
投資有価証券評価損	65	302
特別損失合計	65	377
税金等調整前四半期純利益	9,880	10,544
法人税、住民税及び事業税	2,615	2,681
法人税等調整額	222	414
法人税等合計	2,837	3,096
四半期純利益	7,042	7,447
非支配株主に帰属する四半期純利益	14	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,028	7,446

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	7,042	7,447
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	90	△6
為替換算調整勘定	350	183
その他の包括利益合計	441	177
四半期包括利益	7,483	7,625
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,469	7,624
非支配株主に係る四半期包括利益	14	1

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				
	金融 ソリューション	ビジネス ソリューション	製造 ソリューション	コミュニ ケーション IT	合計
売上高					
外部顧客への売上高	13,635	8,723	17,339	21,759	61,458
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	13,635	8,723	17,339	21,759	61,458
セグメント利益	1,069	2,277	2,045	4,242	9,634

(注) セグメント利益の合計額と四半期連結損益計算書の営業利益は一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				
	金融 ソリューション	ビジネス ソリューション	製造 ソリューション	コミュニ ケーション IT	合計
売上高					
外部顧客への売上高	14,721	11,653	19,795	23,678	69,849
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	14,721	11,653	19,795	23,678	69,849
セグメント利益	1,416	3,152	2,171	3,910	10,652

(注) セグメント利益の合計額と四半期連結損益計算書の営業利益は一致しております。